

2023年度7月第一例会



地域の安全に向けた連携と具体策

～災害対策本部とボランティアセンターの役割を知る～

地域の安全対策に向けた連携と具体的な策を考える場です。
講師による講義やグループディスカッションを通じて、
アイデアを出し合い、地域の安全への取り組みを促進します。

日時：2023年7月8日（土）14:00～17:00

場所：青梅市福祉センター 2階 会議室 4,5

14:00 - 14:15: セレモニー

14:15 - 14:45: 第一部 - 災害対策本部の役割についての講義

14:45 - 15:30: 第二部 - 災害ボランティアセンターについての講義

15:40 - 16:40: 第三部 - グループディスカッション

16:45 - 17:00: セレモニー

地域の安全確保に向けて、皆様のご協力をお待ちしております。
一緒に地域の絆を深め、災害時の安全対策を進めましょう。

一般社団法人青梅青年会議所ができることやすべきことを明確化します。
社会福祉協議会の職員の参加により、有益な情報や意見を共有します。

○ 災害対策本部の役割についての講義

災害対策本部は、災害時において情報の収集・評価、災害対策の計画・立案、情報伝達、関係機関との連携・調整など、重要な役割を担っています。本部の組織図と各役割について、講師の山川貴弘先輩が詳しく説明します。

○ 災害ボランティアセンターの役割についての講義

災害ボランティアセンターは、災害時におけるボランティアの受け入れ・派遣の調整、登録・訓練、活動計画の立案、情報共有と連携の促進などを担当しています。社会福祉法人青梅市社会福祉協議会の講師が、センターの役割と運営内容について詳しく説明します。

○ グループディスカッション

一般社団法人青梅青年会議所のメンバーと社会福祉協議会の職員が一緒になって、災害ボランティアセンターに基づいてできることやすべきことについてディスカッションを行います。グループごとにアイデアを出し合い、質疑応答を通じて意見を深めましょう。このディスカッションを通じて、一般社団法人青梅青年会議所が災害ボランティアセンターにおいてできることやすべきことを明確化し、地域の安全に向けた具体策を立案することを目指しています。

青年会議所が災害対策に取り組みことには大きな意味があります

- 1. 地域の安全確保**：災害は地域にとって深刻な脅威です。青年会議所が災害対策に取り組むことで、地域の安全を確保し、住民の生命と財産を守ることができます。地域の防災能力を向上させることは、社会全体の安定と繁栄にもつながります。
- 2. リーダーシップの発揮**：青年会議所は若いリーダーたちの集まりであり、災害対策はリーダーシップを発揮する絶好の機会です。災害時には迅速かつ的確な意思決定と行動が求められます。青年会議所のメンバーが災害対策本部やボランティアセンターの役割を果たすことで、リーダーシップのスキルや経験を磨くことができます。
- 3. 地域の絆の強化**：災害は地域全体での協力と結束が必要となるものです。青年会議所が災害対策を通じて活動することで、地域の人々が一丸となって困難に立ち向かう姿勢を醸成し、地域の絆を強化することができます。災害時にはお互いを支え合い、助け合うことが重要です。
- 4. 社会貢献の実現**：青年会議所は社会貢献を目指す組織です。災害対策は地域社会に対する具体的な貢献活動の一つであり、地域の安全と福祉に寄与することができます。地域住民や関係機関と連携し、災害への備えや復興支援など、具体的な活動を通じて社会に貢献することが重要です。